

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 10 月 1日
留学先大学	ヨーテボリ大学（日本語名） UNIVERSITY OF GOTHENBRG（現地言語名）
留学先の所属学部等	☒ 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名：ビジネススクール 現地言語での名称：SCHOOL OF BUSINESS, ECONOMICS AND LAW ☐ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他：
留学期間	2024年9月～2025年1月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	経営学部経営学科
学年 ※出発時の本学での学年	4年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

- ・書類の準備を最優先事項として行う。
- ・分からないことがあれば、明治大学・留学先にメールを送り確認する。
- ・当該留学先は出発時に4年である為、卒業要件・卒業論文・就職活動の調整を入念に確認しておき、トラブルがないように注意しておく。
- ・基本的には留学先大学からのメールに従えばOK
- ・留学決定後にスウェーデン大使館から交流会の案内が来るので参加し、同校に留学する人と繋がり、書類等の相互確認ができるようにするとよい。

Ⅱ-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：居住許可	申請先：スウェーデン移民庁
ビザ取得所要日数：6/7～6/26 (申請してから何日/ 何週間要したか)	ビザ取得費用：0 円
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？	
①パスポート（留学が決定した段階で準備しておく） ②入学許可証（オンライン申請後、1 週間ほどで届く ※書類に不備があればすぐにメールを送る） ③英文残高証明書（円でも OK、ゆうちょは即日発行可 ※自身の口座のみ有効） ④海外旅行保険加入証明書（ヨーテボリ大学ビジネススクールの場合、入学許可証と無料の保険証明書が届く。大学指定の強制保険は 5 月下旬以降から申請する為、これが届いた時点で居住許可を申請するのが良い）	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
・ 参照サイト https://www.migrationsverket.se/English/Private-individuals/Studying-in-Sweden/Higher-education/Residence-permit-for-higher-education.html ・ どの書類も即日発行できるわけではないので、早めに準備することを心掛ける。 ・ スウェーデン移民庁のマイページを登録し、書類のアップロードを行う。（少しずつ進めることができる為、揃った書類から記入するのが良い） ・ 申請後に移民庁からメールが届き、FREJA というアプリを登録する。 ・ 移民庁から許可通知メールが届く。（6/25）	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
日本で大使館に行く必要はなし。入国後に移民局で写真撮影・指紋採取で交付。（移民局の訪問予約は居住許可のメールに記載の URL から 2 週間前くらいから可能。） 移民局は到着後 90 日以内に来訪すればよいので急ぐ必要はなし。来訪後 2 週間で ID カードが届く。（※パスポート必須）	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
なし。	
Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）	
その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。	
・ クレジットカードの準備（複数枚）、両替は一切必要ない。 ・ 書類のコピー ・ おすすめ持参備品（基本日本製品でなければ現地で揃えることが可能。AMAZON、セカンドハンド、電気屋、IKEA、UNIQLO、アジアスーパーもあります。） 冬用のダウン、レンジ飯盒、食料（よく使う日本の調味料は持っていく方がいいかも）、渡航後すぐに使いたいもの（ドライヤー等）、風邪薬、便座カバー、洗濯ネット、ハンガーピンチ、電圧変換機&対応延長コード、。 ※Wi-Fi ルーターは日本製のものが使えない可能性が高いので、現地で買う方がおすすめ。 ・ 現地 SIM は COMVIQ が主流（どこでも売ってる）。設定が難しいので事前に調べておくのがいいかも。 ・ 空港からのバス移動では Flygbussarna での購入が必要なためダウンロード、支払い設定をしておく。。	

Ⅲ. 現地到着後のなぐれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	FINAIR				
航空券手配方法	FINAIR 公式サイト ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	ヨーテボリ・ランドヴェッテル空港	現地到着時刻	8月26日 15:00		
キャンパスへの移動手段	☐ 大学手配の出迎え	☐ 知人の出迎え	☒ 公共交通機関 (☒ バス ☒ 電車)	☐ タクシー	☐ その他 ()
移動の所要時間	空港からバスで 20 分 (Flygbussarna で購入)、トラムで 10 分 (Vasttrafik で購入)。				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 公共交通機関のディスカウントは Macenat Card (ユニオン加入からがおすすめ) 申請後に利用可能となる。 ★市内での移動はトラムがメインであり、Vasttrafik(スウェーデン版乗換案内アプリ)を事前に使えるようにしておくとう便利。					
大学到着日	8月26日 16時頃				

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか?	☒ はい ☐ いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	☒ 寮 ☐ アパート ☐ その他 (HELMUTSROGATAN13)	
部屋の種類	☒ 一人部屋 ☐ 二人部屋 ☐ その他 (個別キッチン)	
ルームメイト	☐ 日本人学生 ☐ 他国からの留学生 ☒ その他 (1人)	
住居を探した方法	☒ 大学の斡旋 ☐ 自分で探した ☐ その他 ()	
住居の申込み手順	・オンライン申請時に住居希望を行い、申請締め切りの2週間後に詳細が送られてくる。 ・5月末に案内のメールが届き、SGS を登録。希望の寮を選択し、8月までに許可が下りる。 寮 (https://ugot.sgs.se/v%C3%A5ra-omr%C3%A5den/v%C3%A5ra-omr%C3%A5den) ・7月中旬に入金案内が届き、外国送金を行う。(Wise という送金サービスが3日程で完了するのでおすすめ) ・現地到着後、12時よりSGSで鍵の受け取りが可能(マイページとパスポートの提示)。到着後1日目はSGSに行くだけにするのがおすすめ。	
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?		
・なし。部屋によっては備品に不備があるため、その場合は連絡する。 ・暖房は10月以降からしか使えないため、部屋は寒い。就寝用の防寒が必要な時もあった。		

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	☒ あった ☐ なかった
日程	8/27 (学部オンラインオリエンテーション)、8/30 (交換留学生歓迎レセプション)、9/2~9/17 (学部のウェルカムイベント随時開催)
参加必須ですか?	☒ 必須 ☐ 任意参加
参加費用は?	☒ 無料 ☐ 有料 (金額:)
内容の様子は?	ZOOM での開催と対面での実施。大学全体及び学部主催のウェルカムイベントが多数開催されるので、適度に参加することがおすすめ。
留学生用特別ガイダンス	☒ あった ☐ なかった
授業開始日	9月2日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？

入国後、移民庁事務所を訪問し ID を受け取る。

2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

特になし。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

日本で準備しておく。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

現地で SIM を購入。日本で購入も可能。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はどのような形で行いましたか？

☒ 出発前に（6 月 1～8 日頃）

☐ オンラインで登録 ☒ 志願書類に記入して登録 ☐ できなかった ☐ その他（ ）

☐ 到着後に（ ）月（ ）日頃）

☐ オンラインで登録 ☐ 国際オフィス等の仲介 ☐ できなかった ☐ その他（ ）

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

☐ あった ☒ なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

- ・学部によって登録方法が異なるため、メールの案内に従う。
- ・留学生混合のクラスのため優先はなし。スウェーデン語の授業は先着のため募集開始日時を要確認。
- ・基本的には Bachelor Class が受講できる。クラスを受講できるかはしっかりと確認を取る。
- ・クラスの詳細等はシラバス参照。※学生アカウントや GU カード（学生証）の配布は現地の学生サポートセンターで手続き（アカウントのアクティベーションと GU カードの申し込み、GU カード受取の計 2 回来訪）を行う。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

変更可能だが、各クォーターごとに締め切りがあるため要確認。

- ・必ず 30 単位を申請する必要がある。

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入							
	月	火	水	木	金	土	日
5 : 00							
6 : 00							
7 : 00							
8 : 00		授業②					
9 : 00		授業②		ワークシ ョップ ①			
10 : 00	ワークシ ョップ②			ワークシ ョップ ① ・ 授業②			
11 : 00	ワークシ ョップ②			ワークシ ョップ①（ア サイメント 公開）・授業 ②			
12 : 00							
13 : 00	授業①			小テスト①			
14 : 00	授業①						
15 : 00		授業①					
16 : 00		授業①					
17 : 00		グループ・ アサイメン ト② ㄱ			グループ・ アサイメン ト ① ㄱ		
18 : 00							
19 : 00							
20 : 00							
21 : 00							
22 : 00							
23 : 00							
24 : 00	①=CB ②=MT	授業は基本 90 分					

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舍、生活全般について等、自由に書いてください。

・大学について

EU からの学生が大半を占めているため国際交流が豊富にできる。アジア人の中では日本人が多い印象。簡単なコミュニケーションができれば親切に答えてくれることがほとんどであり、困ったことがあればすぐに解決が可能。施設も学習には十分な環境が整っている。

・プログラムについて

半年で 4 つの授業を受ける。

・授業について

コンシューマー・ビヘイビア、マーケティング・トレンド、エコノミック・ジオグラフィー×2 を受講。

コンシューマー・ビヘイビアは週 2 回の 105 分のレクチャーと 3 時間のグループワーク 1 回が 4 モジュール行われる。グループアサインメント・参加率の 20%、テスト 80% で評価される。レクチャーは日本の講義と同形式。英語は聞き取りやすいが、思考しながら聞くのはなかなか難しい。また各レクチャーごとの資料の読了には多くの時間を要する。グループワークは各グループごとに自由に各週のレクチャーについてディスカッションを行う。EU からの留学生の英語やスラングを理解するのは非常に難しい。基本みんな優しいのでどうにかはなる。テストは 4 時間の記入テスト。翻訳、資料は使用できない。受験結果としては非常に難しかった。ライティングの高い能力が求められる上に、講義で学習した理論や分析手法を組み合わせる必要があるため、単位取得は難しい。

マーケティング・トレンドも同様の開催である。

週 2 回のレクチャーと 1 回のワークショップ。グループ・アサインメント 20%、ファイナルエッセイ 80% で評価。グループ・アサインメントはグループによるがポッドキャスト形式で作成したため、授業外でのミーティングも多くあった。講義内容も前提知識を持っていないと厳しい。

CB と MT はバチェラーアドバンスドというレベルのため、非常に大変であると感じている。しっかり参加していても単語の難しさや説明の複雑さもあり、理解が追い付かないことも多くあった。世界視点の経営学の前提知識やレポートにおける経営学的な分析・評価方法、英語での資料収集能力とライティングスキルが求められるため、しっかりと受講するかどうか考えた方がいいかも。ベーシックの授業の方がしっかり理解しながら学べるかも。

・寮について

多くの留学生が町の中心にあるオロフかヘルムツという寮に住んでいる。オロフは共同キッチンで多くの交流があることが特徴。キッチンには多くの調理道具、レンジ・オーブンが付いている。また 4 人程度でシェアするので国際交流は多い。また敷地内にジムや交流の場があるため、イベントがよく開催されている。ヘルムツは個別キッチン、広い部屋、トラムの停留所や Willy's というスーパーが近いことが特徴。ヘルムツ内での交流はなく、静かなところが好きな人におすすめ。また Wi-Fi ルーター・布団・レンジは部屋によって有無が異なるため、行くまで分からない。前住民がハンガーやカトラリー類を残している場合もある。

・生活全般について

生活費はやはり日本よりも高くつく。自炊をすれば比較的抑えられるが、質を意識した消費をするとお金は掛る。高い物品（冬用アウター）は日本から持っていく方がいい。